

2023  
10月号

# 福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合  
〒812-0016  
福岡市博多区博多駅南1-9-8  
ケイ・アイビル2F  
TEL 092-433-3338  
FAX 092-433-3535  
Mail : fukuciku@gmail.com



(HPはこちら)

## <加盟組合の定期大会>

# 労働者の労働条件と生活向上のために



↑福建労福岡西支部での定期大会  
↓郵政ユニオン中郵支部での定期支部大会



↑福建労福岡東支部での定期大会  
↓福岡医療団労組での定期大会



福岡地区労連に加盟する各労働組合は、この時期にこれからの一年間の運動方針を決定する定期大会を開催しています。今号は4つの労働組合の定期大会開催状況を紹介します。定期大会ではいずれも物価高騰を上回る春闘の勝利、インボイス制度の中止など、労働者の労働条件改善などの方針を決定しています。

(掲載は、定期大会開催順です。)

### 過去最高の組織数を達成！

福建労福岡東支部

書記長 山中 健

9月10日、第9回定期大会が開催され、来賓の11人を含む107人が参加をしました。

大会では、昨年度の組織到達目標1736人が加入し、過去最高の組織数を達成した事をはじめ、この間支部の仲間と取り組んだ運動を総括し、次年度に向けた方針が全会一致で確認されました。小笠原支部長からは、仲間に対する1年間の協力を感謝するとともに、「毎日が(組織)拡大です」と引き続きの協力が呼びかけられました。



### インボイス制度廃止をみんなの力で

福建労福岡西支部

書記長 田口 弘子

9月10日、第9回定期大会を開催しました。



井上支部長は挨拶で、豪雨災害カンパ、10月から始まるインボイス制度廃止、秋の大運動をみんなの力で成功させようと訴えました。専門部長より活動経過と方針の提案を行い、改憲に反対し憲法を暮らしに活かす、建設アスベスト問題の全面解決、自治体要請、社会保障を実現し「3つの危機」を跳ね返す、インボイス制度廃止と消費税5%減税をめざすなどが承認されました。



### 生活を守り改善する闘いを

福岡医療団労組

副委員長 河谷 靖

9月16日、第36回定期大会を開催しました。医療・介護労働者は他産業と比べて低い賃金で働いている労働者が多く、賃金・労働条件の早急な改善が重要になっていきます。また、新型コロナウイルス感染症が5類となり、病院へ対する補助金も大幅に減り、赤字経営の病院が続出しているの



### 組織拡大の取り組みを決定！

郵政ユニオン中郵支部

書記長 米地 輝孝

9月17日、定期支部大会を開催し、支部の組織の問題を中心に討議を進めました。労契法20条裁判を闘い、春闘時期には職場で対抗しうるものは少ない中でも、小さな組織でもストを構えて闘う支部への職場の期待は大きいことから、定期大会で出された組合員の意見を取り入れ、今年度は支部独自で毎月労働相談日を設けて、この1年間も組織拡大に取り組む事を決定しました。日本郵政株式会社という大企業に、小さな組織でも闘うという灯を消さずに奮闘します。

